

【青山延伸案の場合のBRTに接続するバス路線の変化】 ※変更内容は平成24年10月時点の予定です。

【凡例】

- 新潟駅までの直通路線
- 新潟駅での乗り継ぎ路線
- 新潟駅・万代シティでの乗り継ぎ路線
- 市役所での乗り換え路線
- 古町・市役所での乗り換え路線
- 青山での乗り換え路線

【西大畑エリア】

路線：浜浦町・水族館
 変更点：経路変更は行わない予定です。
 BRTとの乗換場所：直通運行
 メリット：運行本数が増加します。(ピーク時間の都心軸利用者に対応するためです。)
 デメリット：現状と変わりません。

【西大通エリア】

路線：西小針・有明・信濃町
 変更点：変更は行わない予定です。
 BRTとの乗換場所：直通運行
 メリット：現状と変わりません。
 デメリット：現状と変わりません。

【下町エリア】

路線：附船町・昭和大橋
 変更点：始終点を市役所に変更します。
 BRTとの乗換場所：古町・市役所
 メリット：古町(下町・上町)における運行本数が増加します。
 デメリット：万代シティ・新潟駅へのアクセスには乗換が必要になります。

【東エリア】

路線：松浜・船江町・河渡
 変更点：始終点を新潟駅に変更します。
 BRTとの乗換場所：新潟駅・万代シティ
 メリット：新潟駅に直通になります。また、運行本数が増加します。
 デメリット：古町・市役所へのアクセスには乗換が必要になります。

【南東エリア】

路線：牡丹山竹尾・旧国道7号・旧国道49号・東跨線橋経由長潟
 変更点：始終点を万代シティに変更します。
 BRTとの乗換場所：新潟駅・万代シティ
 メリット：新潟駅に直通になります。また、運行本数が増加します。
 デメリット：古町・市役所へのアクセスには乗換が必要になります。

【新潟駅南口を始終点とする路線エリア】

路線：リゅーとリンク(新潟駅南口)・女池(新潟駅南口)・長潟・はなみずき
 変更点：一部の路線で運行本数が変わります。
 BRTとの乗換場所：新潟駅
 メリット：路線によって運行本数が増加します。
 デメリット：路線によって運行本数が減少します。

【鳥屋野エリア】

路線：鳥屋野
 変更点：変更は行わない予定です。
 BRTとの乗換場所：直通運行
 メリット：現状と変わりません。
 デメリット：現状と変わりません。

【女池・長潟エリア】

路線：女池(新潟駅万代口)・長潟
 変更点：始終点を市役所・万代シティに変更します。
 BRTとの乗換場所：市役所・万代シティ
 メリット：市役所までの運行本数が増加します。
 デメリット：古町へのアクセスには乗換が必要になります。

【県庁エリア】

路線：リゅーとリンク(中央循環)
 変更点：始終点を市役所に変更します。
 BRTとの乗換場所：市役所
 メリット：市役所までの運行本数が増加します。
 デメリット：古町へのアクセスには乗換が必要になります。

【南エリア】

路線：国道8号
 変更点：始終点を青山に変更します。
 BRTとの乗換場所：青山
 メリット：①青山までの運行本数が増加します。
 ②青山循環バス・青山県庁線が新設されます。
 デメリット：都心部へのアクセスには乗換が必要になります。

【大堀エリア】

路線：大堀・寺尾・流通
 変更点：始終点を青山に変更します。
 BRTとの乗換場所：青山
 メリット：①青山までの運行本数が増加します。
 ②青山循環バス・青山県庁線が新設されます。
 デメリット：都心部へのアクセスには乗換が必要になります。

【路線の新設について】

路線：①新潟駅～八千代橋～新潟大学病院
 ②青山循環バス
 ③青山県庁線
 変更点：新しく路線を新設します。
 メリット：青山案では路線短縮により、その余剰分で新規路線の創出が可能です。
 デメリット：ありません。

